いつでも、どこでも、すべての人にリユースするワクワクを

ヤフオク!

- 「ヤフオク!」の概要
- 「ヤフオク!」のリユース推進活動について

- 「ヤフオク!」の概要
- 「ヤフオク!」のリユース推進活動について

B(法人)、C(個人)の隔てのない無料のサービスとして開始

【1999年9月開始】
企業、コンシューマーの隔てなく、誰でもさまざまな商品を無料で出品し、オークションにかけ販売することができる場を提供。

【1999年11月】 出品数5万点達成 ⇒ 【2000年8月】 出品数100万点達成。

【2001年4月】 登録ストア（現オークションストア）開始

【2001年5月】 参加費を伴う本人確認開始（現プレミアム会員）

【2002年4月】 出品システム利用料

【2002年5月】 落札システム利用料3% ⇒ 【2006年4月】 落札システム利用料5%に

【2014年2月現在】 常時出品数 約3,200万品 ストア数17,572店

買うとき

①Yahoo! JAPAN IDの取得

~~②プレミアム会員登録~~

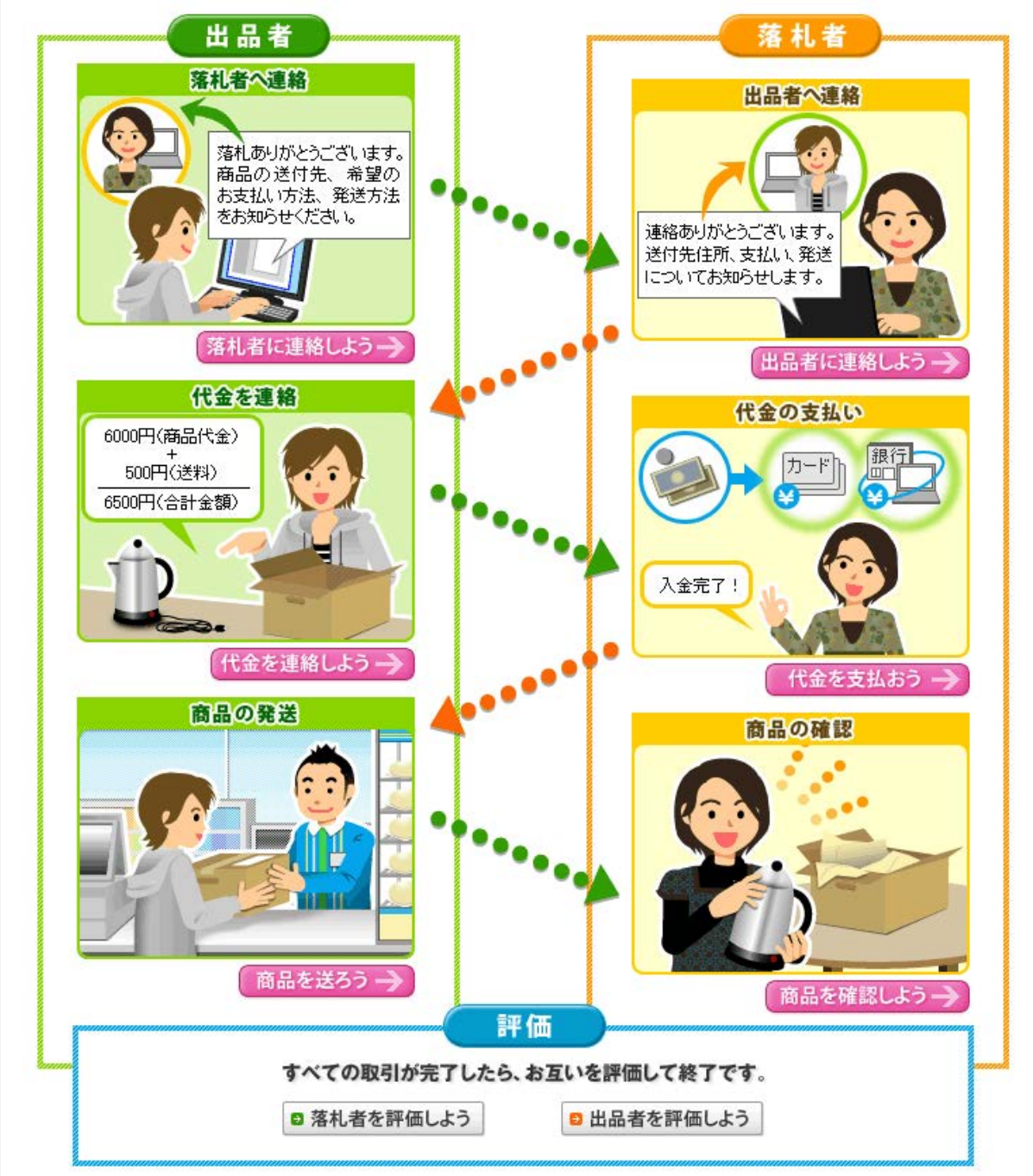
EC革命で買う時はプレミアム会員登録不要

売るとき

①～②を完了した上で、

③モバイル確認or本人確認手続き

ヤフオク!の概要：取引マナー



ヤフオク!の概要：販売方法

- Ｂ２ＣとC2Cが混在
- 競り方式と固定価格がある

「ヤフオク!」の概要

1999年サービス提供を開始。2014年9月で15周年。

年間約1,000万人が利用する日本最大のインターネットオークション。

- 2013年度利用者数：約**1,000万人**※
- 常時出品数(月間)：約**3,200万点**
- 2013年度取扱高：約**7,300億円**以上

※1年間に入札/落札/出品いずれかの行動をしたYahoo! JAPAN ID数

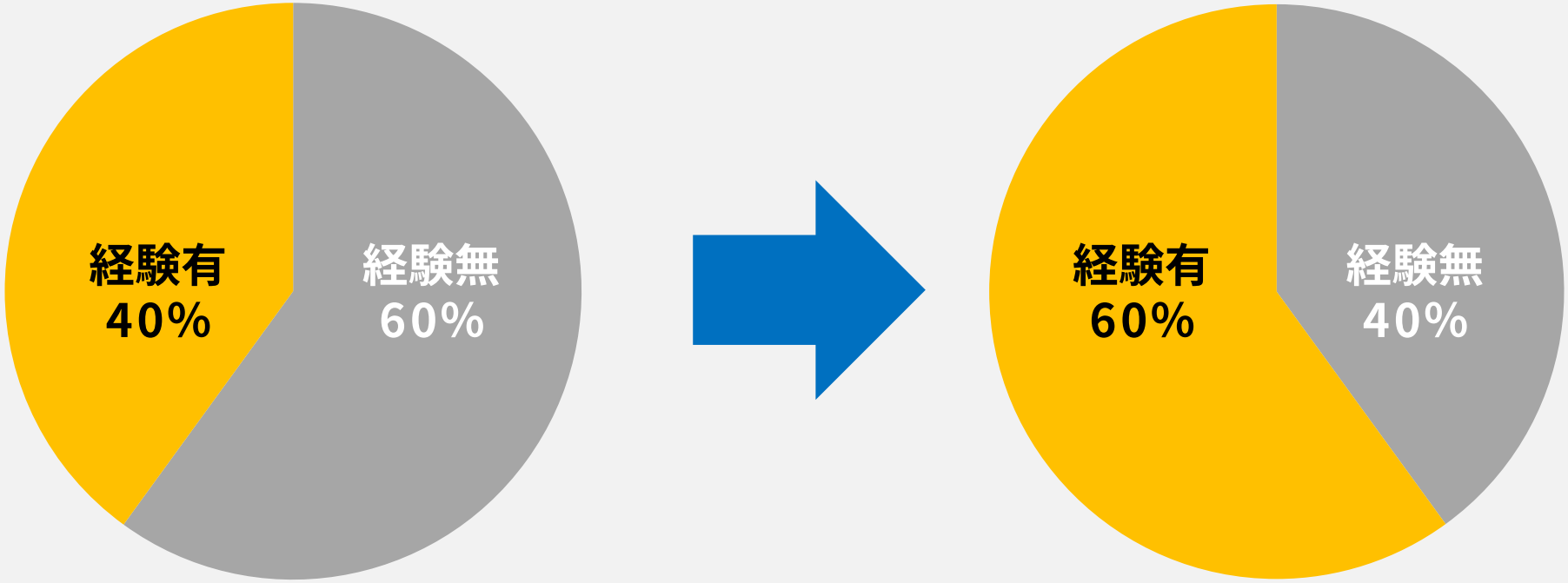
- 「ヤフオク!」の概要
- 「ヤフオク!」のリユース推進活動について

リユースというライフスタイルの浸透

オフライン、オンラインを含めたリユース市場そのものを大きくするようなプラットフォーム作り

リユース推進の取り組み

リユース人口を6割に



リユース推進の取り組み

リユース REUSE REVOLUTION 革命

「売ることをもっと身近に」「買うことをもっと身近に」
するため、Yahoo! JAPANとブックオフが資本・業務提携

ヤフOFF！フラッグシップストア 渋谷センター街

リユースジャパンマーケット

「捨てる社会からリユースする社会へ」をコンセプトに、
みんなが古着を持って楽しくリユースに参加する世界最大級のイベント

2014年1月にヤフオクドームで開催

リユース
スタンド
Presented by ヤフオク!

ヤフオクドーム　リユーススタンド

回収した古着の数：約30,000着
参加者数：約14,000人

※2013年7月から設置

自治体との取り組み

福岡市 西部3Rステーション エコフェスタ

福岡市 環境フェスティバルふくおか

福岡市 クリンパ!元気フェスタ

福岡7大学の合同学園祭イベント

福岡県内の7大学の大学祭で、『リユーススタンド
ヤフオク!』を開催。
集まった洋服：1,156点
各大学のリユーススタンドで寄付いただいた洋服は、
学園祭終了後に福岡市3Rステーションに引き渡し。
販売可能なものは施設内のリユースコーナーで販売。

リユースを通してアビスパ福岡を応援するためのイベント『リユーススタンド Presented by ヤフオク!』

・引き取り点数：60点
・査定金額：67,370円
査定金額の全額を『アビスパ福岡』支援金として寄付。
引き取った品物は査定会社を通じ、ヤフオク!に出品され、
次に必要な方に『リユース』。

鷹ユニが、フィリピン、アフリカへ

ヤフー社員自らがリユースを経験する為に、社内で様々なリユースイベントを開催

REUSE! BOX

- 社内にREUSE! BOXを設置。
- 社員の不要になった古着等を回収。
- 回収した物は寄付やイベントで贈呈等。

REUSE!
JAPAN
PROJECT